

# 平成30年度第2次補正 海洋関連予算： 1,217億円

(単位：億円)

府省名	平成30年度第2次補正
警察庁	2
外務省	1
文部科学省	124
農林水産省	645
国土交通省	414
環境省	31
合計	1,217※1

- ・ 内数として海洋政策予算額が特定できない施策は表に含めない。
- ・ 復興庁計上予算のうち、省庁執行分は表に含める。

※1 端数処理(四捨五入)のため、表中の数値の合計は一致しない場合がある。

# 平成30年度第2次補正 海洋関連施策の概要

## 1. 海洋の安全保障

- 「海上保安体制強化に関する方針」に基づく体制の強化(国土交通省) **155億円**
- 外国漁船対策等(農林水産省) **130億円**
- 治安・救難・防災業務の充実・強化(国土交通省) **114億円**
- 海上交通の安全確保(国土交通省) **19億円**
- 海底地震・津波観測網の構築(文部科学省) **16億円**
- 海岸保全施設の整備や耐震化等による防災・減災対策の推進(農林水産省・国土交通省) **3458億円の内数**
- 漁港の耐震化、津波対策等による事前防災・減災対策の推進(農林水産省) **242億円の内数**

## 2. 海洋の産業利用の促進

### 海洋産業の振興及び国際競争力の強化

- 国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所施設整備費補助金(国土交通省) **2億円の内数**
- 港湾の戦略的な維持管理・更新の推進(国土交通省) **346億円の内数**
- 「訪日クルーズ500万人時代」に向けたクルーズ船の受入環境の整備(国土交通省) **346億円の内数**

### 海上輸送の確保

- 国際コンテナ戦略港湾政策の深化と加速(国土交通省) **346億円の内数**
- 国際バルク戦略港湾政策の推進(国土交通省) **346億円の内数**
- 地域の基幹産業の競争力強化のための港湾整備(国土交通省) **346億円の内数**

### 水産資源の適切な管理と水産業の成長産業化

- 漁業経営安定対策と漁業構造改革の推進(農林水産省) **80億円**
- 外国漁船対策等(農林水産省) <再掲> **130億円**
- 水産業競争力強化緊急事業(農林水産省) **324億円**
- 水産物輸出拡大緊急対策事業(農林水産省) **87億円**

## 3. 海洋環境の維持・保全

### 海洋環境の保全等

- 東南アジア・インドにおける海洋プラスチックごみ対策促進支援(外務省) **1億円**
- 海岸漂着物等地域対策推進事業(環境省) **31億円**

### 沿岸域の総合的管理

- 総合的な土砂管理の推進(国土交通省) **1,731億円の内数**

## 4. 海洋状況把握(MDA)の能力強化

- 情報収集衛星の開発・運用(内閣官房) **167億円の内数**
- 先進光学衛星(ALOS-3)、先進レーダ衛星(ALOS-4)の開発(文部科学省) **73億円**
- 地球環境情報プラットフォーム構築推進プログラム(文部科学省) **3億円**

## 5. 海洋調査及び海洋科学技術に関する研究開発の推進等

### 海洋調査の推進

- 「海上保安体制強化に関する方針」に基づく海洋調査体制の強化(国土交通省) <再掲> **155億円**

### 海洋科学技術に関する研究開発の推進等

- 国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所施設整備費補助金(国土交通省) <再掲> **2億円の内数**
- 地球深部探査船「ちきゅう」における重要機器の整備(文部科学省) **33億円**
- 海底地震・津波観測網の構築(文部科学省) <再掲> **16億円**

## 6. 離島の保全等及び排他的経済水域等の開発等の推進

- 離島における観測活動実施(国土交通省) **20億円**
- 沖ノ鳥島の管理体制の強化(国土交通省) **1,731億円の内数**
- 離島の活性化に対する支援等の離島の振興(国土交通省) <一部再掲> **53億円**
- 奄美群島及び小笠原諸島の振興開発(国土交通省) **21億円**

## 9. 海洋人材の育成と国民の理解の増進

- 独立行政法人海技教育機構経費(国土交通省) **5億円**

※MDA関連施策については●印を付した。

平成30年度第2次補正  
海洋関連予算合計額: **1,217億円**

【注】合計額には、内数として額が特定できない施策分の金額を含まない。